



# Beans Phoenix

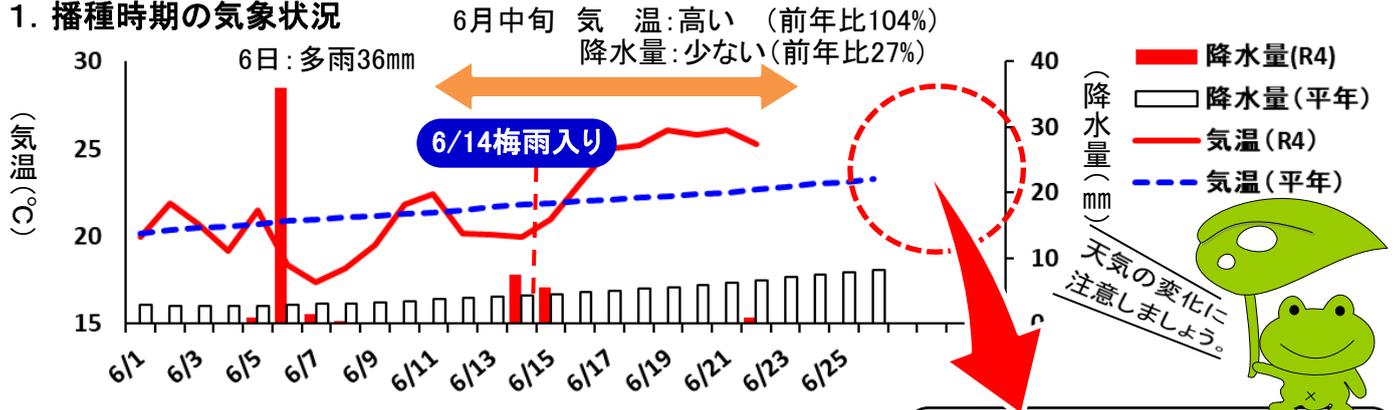


No.3

【JA福井県産大豆の復活とさらなる飛躍を目指して】

今年度大豆播種作業は、6月1日より始まりました。6月上～中旬は、天候に恵まれ播種は順調に行え、発芽苗立ちも良好です。今後、梅雨時期の培土・除草剤作業になりますが、遅れないように作業計画を立て効率的に行いましょう。

## 1. 播種時期の気象状況



梅雨入り後は降水量が少なく、今後は、まとまった雨が降る可能性があります。

## 2. 里のほほえみ、高収量・高品質へのポイント

### ①排水対策 (梅雨時期の多雨・ゲリラ豪雨への備え)

排水不良は、根の張りが浅くなるとともに、土壌通気性の低下を通して根粒菌の活性が低下します。排水口が額縁明渠低面より高い場合は、畔を切り、スムーズな排水に努める。

### ②普通 (培土) 栽培 (生育量確保、雑草対策)

1回目は遅れずに晴れ間を逃さず実施しましょう。

### ③狭畦密植栽培: (雑草対策)

大豆と雑草の生育スピードに注意して散布しましょう。

#### ②培土作業



#### ③除草剤散布



### ④各作業の目安

